

平成 16 年 度

江田島市公営企業会計
決算審査意見書

江田島市監査委員

江 監 第 20 号
平成 17 年 8 月 25 日

江田島市長 曾 根 薫 様

江田島市監査委員 栗 本 勲 二
江田島市監査委員 加 藤 隆 光

平成 16 年度江田島市公営企業会計
決算の審査意見について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定により、審査に付された平成 16 年度江田島市公営企業（公共下水道事業（能美地区）・水道事業・交通船事業・国民宿舎事業）会計決算及び附属書類について審査を終了したので、次のとおり意見書を提出します。

目 次

第 1	審査の対象	1
第 2	審査の期間	1
第 3	審査の手続	1
第 4	審査の結果	1

公共下水道事業(能美地区)会計

1	事業の概要	2
2	収支の状況	2
3	経営成績	4
4	財政状態	5
5	決算の適否	5

水道事業会計

1	事業の概要	6
2	収支の状況	6
3	経営成績	8
4	財政状態	9
5	決算の適否	9

交通船事業会計

1	事業の概要	10
2	収支の状況	10
3	経営成績	12
4	財政状態	13
5	決算の適否	13

国民宿舎事業会計

1	事業の概要	14
2	収支の状況	14
3	経営成績	16
4	財政状態	17
5	決算の適否	17

平成16年度江田島市企業会計決算審査意見

第1 審査の対象

平成16年度江田島市公共下水道事業(能美地区)会計決算

平成16年度江田島市水道事業会計決算

平成16年度江田島市交通船事業会計決算

平成16年度江田島市国民宿舎事業会計決算

第2 審査の期間

平成17年8月1日から平成17年8月17日

第3 審査の手続

この決算審査にあたり、市長から審査に付された決算報告書、財務諸表、事業報告書及び付属明細書について関係法令に準拠して作成され、当事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかどうかを検証するため、関係職員の説明を求めるとともに、総勘定元帳その他の会計帳票及び関係証書類との照合等通常実施すべき審査手続を実施した。

第4 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表、事業報告書及び付属明細書は、関係法令に準拠して作成されており、当事業の当年度の経営成績及び当年度末現在の財政状態を適正に表示しているものと認められた。

なお、平成16年11月1日の合併により旧企業会計においては、平成16年10月末日で決算しているため、平成16年11月1日から平成17年3月末日までの間、5か月の会計年度となっている。

江田島市公共下水道事業(能美地区)会計

1 事業の概要

平成16年度末現在で、処理区域内人口が3,502人、総処理水量は、97,478m³、また、有収率は、116.2%である。

区 分	平成16年度
処理区域内人口 (人)	3,502
年間総処理水量 (m ³)	97,478
1日平均処理水量 (m ³)	646
年間有収水量 (m ³)	113,299
有 収 率 (%)	116.2

2 収支の状況

収益的収入は89,591,144円で収益的支出は89,591,144円、収支は0円となっている。資本的収入は443,045,459円で資本的支出は479,984,934円、不足する額36,939,475円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額262,041円及び過年度損益勘定留保資金36,677,434円で補填されている。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 下水道事業収益	101,240,000	95,429,993
項 営 業 収 益	38,411,000	36,909,816
項 営 業 外 収 益	62,829,000	58,520,177

支 出 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 下水道事業費用	95,546,000	90,412,658
項 営 業 費 用	54,881,000	49,767,376
項 営 業 外 費 用	40,665,000	40,645,282

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

(2) 資本的収入及び支出

収 入 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 資本的収入	499,346,000	443,045,459
項 企 業 債	121,900,000	109,400,000
項 出 資 金	20,000,000	20,000,000
項 国 庫 補 助 金	243,200,000	211,800,000
項 県 補 助 金	4,950,000	4,950,000
項 負 担 金	109,296,000	96,895,459

支 出 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 資本的支出	541,577,000	479,984,934
項 建 設 改 良 費	494,048,000	432,456,812
項 償 還 金	47,529,000	47,528,122

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

3 経営成績

営業収益は36,075,432円で、営業費用は48,859,948円である。12,784,516円の営業損失となっている。

一方、営業外収益では53,515,712円で、営業外費用は40,731,196円である。12,784,516円の営業外利益となっている。

(1) 事業収入支出に関する事項

収 入 (単位：円)

区 分	平成16年度	備 考
営 業 収 益	36,075,432	
営 業 外 収 益	53,515,712	

支 出 (単位：円)

区 分	平成16年度	備 考
営 業 費 用	48,859,948	
営 業 外 費 用	40,731,196	

4 財政状態

有形固定資産が6,586,047,983円,無形固定資産が2,544,374円,流動資産が58,086,432円,資産合計で6,646,678,789円となっている。

一方,負債及び資本では固定負債が30,642,850円,流動負債が6,170,663円,負債合計で36,813,513円,自己資本金が504,394,709円,借入資本金(企業債)が2,389,397,346円,剰余金が3,716,073,221円,資本合計で6,609,865,276円,負債資本合計で6,646,678,789円となっている。

総資産に対する固定資産の占める割合を示す固定資産構成比率は,99.1%,つづいて総資本に対する自己資本の占める割合を示す自己資本構成比率は,63.5%となっている。

また,下水道使用料の未納額は5,931,959円となっている。うち現年度未納額は5,660,697円(未納額の内5,027,967円は口座振替分),過年度未納額は271,262円である。

財源と公平性の確保のため,徴収体制の事務強化等十分に検討し,一層の収納率向上を図り未納額の解消に努められたい。

5 決算の適否

提出された決算書に基づき,諸帳簿及び証拠書類との照合等,慎重に審査を行った結果,計数に誤りのないものと認めた。

江田島市水道事業会計

1 事業の概要

平成16年度末現在で、給水戸数が12,690戸、年間総配水量は、1,471,700m³、また、有収率は86.6%である。

区 分	平成16年度
給 水 戸 数 (戸)	12,690
年間総配水量 (m ³)	1,471,700
1日平均配水量 (m ³)	9,746
年 間 給 水 量 (m ³)	1,275,033
1日最大配水量 (m ³)	10,892
有 収 率 (%)	86.6

2 収支の状況

収益的収入は351,370,427円で収益的支出は419,551,959円、収支は68,181,532円の純損失となっている。資本的収入は131,644,852円で資本的支出は239,896,907円、不足する額108,252,055円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,091,862円、過年度損益勘定留保資金93,130,630円及び当年度損益勘定留保資金12,029,563円で補填されている。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 水道事業収益	387,847,000	368,837,363
項 営 業 収 益	387,636,000	366,675,569
項 営 業 外 収 益	210,000	2,161,794
項 特 別 利 益	1,000	0

支 出 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 水道事業費用	501,842,000	433,907,932
項 営 業 費 用	433,200,000	365,825,510
項 営 業 外 費 用	68,084,000	68,082,422
項 特 別 損 失	1,000	0
項 予 備 費	557,000	0

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

(2) 資本的収入及び支出

収 入 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 資本的収入	204,099,000	131,644,852
項 企 業 債	17,000,000	17,000,000
項 工 事 負 担 金	169,298,000	96,844,852
項 固 定 資 産 売 却 代 金	1,000	0
項 補 助 金	17,800,000	17,800,000

支 出 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 資本的支出	315,593,000	239,896,907
項 建 設 改 良 費	240,495,000	164,799,523
項 企 業 債 償 還 金	74,250,000	74,249,765
項 国庫補助金返還金	848,000	847,619

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

3 経営成績

営業収益は349,311,101円で、営業費用は355,793,963円である。6,482,862円の営業損失となっている。

一方、営業外収益では2,059,326円で、営業外費用は63,757,996円である。61,698,670円の営業外損失となっている。

(1) 事業収入支出に関する事項

収 入

(単位：円)

区 分	平成16年度	備 考
営業収益	349,311,101	
営業外収益	2,059,326	

支 出

(単位：円)

区 分	平成16年度	備 考
営業費用	355,793,963	
営業外費用	63,757,996	

4 財政状態

有形固定資産が5,089,000,360円,流動資産が579,264,099円,資産合計で5,668,264,459円となっている。

一方,負債及び資本では固定負債が82,085,020円,流動負債が87,576,757円,負債合計で169,661,777円,自己資本金が324,618,768円,借入資本金(企業債)が2,549,517,211円,剰余金が2,624,466,703円,資本合計で5,498,602,682円,負債資本合計で5,668,264,459円となっている。

総資産に対する固定資産の占める割合を示す固定資産構成比率は,89.8%,つづいて総資本に対する自己資本の占める割合を示す自己資本構成比率は,52.0%となっている。

また,水道料金の未収金は6,148,989円となっている。うち現年度未収金は5,201,394円,当年度外未収金は947,595円である。

財源と公平性の確保のため,徴収体制の事務強化等十分に検討し,一層の収納率向上を図り未収金の解消に努められたい。

5 決算の適否

提出された決算書に基づき,諸帳簿及び証拠書類との照合等,慎重に審査を行った結果,計数に誤りのないものと認めた。

江田島市交通船事業会計

1 事業の概要

平成16年度末現在で、一般旅客が75,279人、高速旅客が103,390人、定期旅客が181,650人、車両が30,009台である。

区 分	平成16年度
一 般 旅 客 (人)	75,279
高 速 旅 客 (人)	103,390
定 期 旅 客 (人)	181,650
車 両 (台)	30,009
1日平均一般旅客 (人)	499
1日平均高速旅客 (人)	685
1日平均定期旅客 (人)	1,203
1日平均車両 (台)	199

2 収支の状況

収益的収入は256,218,615円で収益的支出は295,195,804円、収支は38,977,189円の純損失となっている。資本的収入は317,000,950円で資本的支出は475,540,115円、不足する額158,539,165円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額19,888,050円及び過年度損益勘定留保資金138,651,115円で補填されている。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 汽船事業収入	277,308,000	268,781,897
項 営 業 収 入	259,423,000	250,389,803
項 営 業 外 収 入	5,536,000	6,043,044
項 特 別 利 益	12,349,000	12,349,050

支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 汽船事業費用	323,792,000	302,780,894
項 営 業 費 用	312,936,000	294,547,623
項 営 業 外 費 用	10,856,000	8,233,271

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 資本的収入	317,001,000	317,000,950
項 企 業 債	280,000,000	280,000,000
項 固定資産売却代金	37,001,000	37,000,950

支 出 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 資本的支出	475,541,000	475,540,115
項 船 舶 機 械	454,650,000	454,650,000
項 企 業 債 償 還 金	20,891,000	20,890,115

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

3 経営成績

営業収益は238,466,479円で、営業費用は287,224,603円である。48,758,124円の営業損失となっている。

一方、営業外収益では5,991,136円で、営業外費用は7,971,201円である。1,980,065円の営業外損失となっている。

また、特別利益が11,761,000円となっている。

(1) 事業収入支出に関する事項

収 入 (単位：円)

区 分	平成16年度	備 考
営 業 収 益	238,466,479	
営 業 外 収 益	5,991,136	
特 別 利 益	11,761,000	

支 出 (単位：円)

区 分	平成16年度	備 考
営 業 費 用	287,224,603	
営 業 外 費 用	7,971,201	

4 財政状態

有形固定資産が929,794,005円、投資が2,187,500円、流動資産が105,083,044円、資産合計で1,037,064,549円となっている。

一方、負債及び資本では固定負債が10,593,334円、流動負債が16,389,639円、負債合計で26,982,973円、自己資本金が626,909,339円、借入資本金(企業債)が408,840,226円、剰余金が△25,667,989円、資本合計で1,010,081,576円、負債資本合計で1,037,064,549円となっている。

総資産に対する固定資産の占める割合を示す固定資産構成比率は、89.9%、つづいて総資本に対する自己資本の占める割合を示す自己資本構成比率は、58.0%となっている。

5 決算の適否

提出された決算書に基づき、諸帳簿及び証拠書類との照合等、慎重に審査を行った結果、一部改善すべき点が見受けられたが、その他、計数に誤りのないものと認めた。

江田島市国民宿舎事業会計

1 事業の概要

平成16年度末現在で、宿泊者が3,708人、休憩者が5,067人、入湯者が57,265人である。

区 分	平成16年度
宿 泊 者 (人)	3,708
休 憩 者 (人)	5,067
入 湯 者 (人)	57,265
1日平均宿泊者 (人)	25
1日平均休憩者 (人)	34
1日平均入湯者 (人)	407

2 収支の状況

収益的収入は125,994,615円で収益的支出は137,822,074円、収支は11,827,459円の純損失となっている。資本的収入は0円で資本的支出は17,177,951円、不足する額17,177,951円は、過年度分損益勘定留保資金17,177,951円で補填される。

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 事業収益	143,366,000	132,294,329
項 営業収益	143,265,000	131,882,241
項 営業外収益	101,000	412,088

支 出 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 事業費用	146,313,000	141,442,294
項 営 業 費 用	142,373,000	137,524,527
項 営 業 外 費 用	3,940,000	3,917,767

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

(2) 資本的収入及び支出

収 入 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 資本的収入	0	0
項 補 助 金	0	0

支 出 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
款 資本的支出	17,178,000	17,177,951
項 企業債償還金	17,178,000	17,177,951

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

3 経営成績

営業収益は125,602,135円で、営業費用は133,904,307円である。8,302,172円の営業損失となっている。

一方、営業外収益では392,480円で、営業外費用は3,917,767円である。3,525,287円の営業外損失となっている。

(1) 事業収入支出に関する事項

収 入 (単位：円)

区 分	平成16年度	備 考
営 業 収 益	125,602,135	
営 業 外 収 益	392,480	

支 出 (単位：円)

区 分	平成16年度	備 考
営 業 費 用	133,904,307	
営 業 外 費 用	3,917,767	

4 財政状態

有形固定資産が796,600,654円、無形固定資産が306,600円、投資が75,000円、流動資産が11,162,966円、資産合計で808,145,220円となっている。

一方、負債及び資本では固定負債が459,875円、流動負債が19,681,619円、負債合計で20,141,494円、自己資本金が274,153,487円、借入資本金（企業債）が505,190,937円、剰余金が8,659,302円、資本合計で788,003,726円、負債資本合計で808,145,220円となっている。

総資産に対する固定資産の占める割合を示す固定資産構成比率は、98.6%、つづいて総資本に対する自己資本の占める割合を示す自己資本構成比率は、35.0%となっている。

5 決算の適否

提出された決算書に基づき、諸帳簿及び証拠書類との照合等、慎重に審査を行った結果、計数に誤りのないものと認めたが、日々、現金を扱う事業であるためその透明性を確保するよう改善されることを望む。